

職業訓練Ⅱ類（電気系） 専門問題 出題例

【出題内容】

択一式及び記述式で120分／職業訓練（該当系）の基礎的専門知識に関するもの

【問題構成】

2部構成

- 1 択一式問題 20問出題、20問すべて解答
- 2 記述式問題 5問出題、3問選択して解答

【出題例】

- 1 択一式問題

<例題>

電気工事士法において、第一種電気工事士に関する記述として、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 第一種電気工事士試験に合格しても所定の実務経験がないと第一種電気工事士免状は交付されない。
- 2 自家用電気工作物で最大電力500〔kW〕未満の需要設備の電気工事の作業に従事するときは、第一種電気工事士免状を携帯しなければならない。
- 3 第一種電気工事士免状の交付を受けた日から5年以内に、自家用電気工作物の保安に関する講習を受けなければならない。
- 4 自家用電気工作物で最大電力500〔kW〕未満の需要設備の非常用予備発電装置の工事作業に従事することができる。
- 5 電気工事業の業務の適正化に関する法律において、一般用電気工作物に係る電気工事の業務を行う登録電気工事業者の営業所ごとの主任電気工事士になれる。

（正答 4）

- 2 記述式問題

<例題>

レンツの法則について説明せよ。

（解答例省略）